

第19回市民オンブズマン全国大会の記者会見のご案内

下記日時にみだしの件について記者会見を行います。取材をお願い致します。

日時：平成24年8月18日（土）午後2時～

場所：弘前調剤センター 2階会議室（住所：弘前市北横町19-1）

テーマ：弘前での全国大会（第19回市民オンブズマン弘前大会）について

出席予定者：全国市民オンブズマン連絡会議代表幹事、事務局長、現地大会
実行委員長

【ご説明】

来る8月25日（土）と26日（日）の両日、市民オンブズの全国大会を弘前市の弘前文化センター（住所 青森県弘前市下白銀町19-4）で開催します。

全国大会は94年に仙台で第1回を開催して以降、今回が19回目で、青森県では初の開催となります。大会では毎年、連絡会議と各地のオンブズとで共同して調査した結果を発表しています。談合疑惑度ランキングや包括外部監査の通信簿もこの大会の「定番調査」として毎年発表しているものです。

今年の全国大会は、原発事故・震災復興問題について、これまでの活動を踏まえ市民オンブズマンとして何ができるかを議論したいと考え、「原発と市民オンブズマン まいね（ダメ）！非公開」をメインテーマに据えることにいたしました。

原発の再稼動を審議したり、原発事故時の避難計画を策定する審議会について、全国の市民が注目しています。しかしながら、各審議会委員に対する電力会社からの寄付が、各委員の判断の中立性を阻害する要因となっているのではないかとこの疑念があります。今回発表する「原発審議会委員寄附調査」は、原発立地14道府県（立地計画がある山口県を含む）の ①災害対策基本法に基づく原子力防災に関する審議会 ②原子力関係の審議会 の各委員に対する電力会社などからの寄付金の状況について、各委員所属の大学に対して情報公開請求して調査しました。全国的な調査は今回が初めてです。

その他、「自治体電力購入売却調査報告」は2回目、全国全市情報公開度調査は3回目です。全国大会でも議論のテーマとする予定です。

8月18日（土）午後2時からの会見では、大会のご案内のほか、各種調査結果をお渡しし、内容について具体的な説明させていただく所存です。

なお、記事解禁は8月18日（土）午後2時以降にお願い致します。

【調査内容】

- ・ 原発審議会 情報公開度調査(原発立地 14 道県)
- ・ 原発審議会委員が受領した寄付金調査(原発立地 14 道県の委員)
- ・ 自治体電力購入・売却調査報告(47 都道府県、20 政令市、41 中核市)
- ・ 原発立地自治体 寄附金調査(14 道府県+19 市町村(福島県内町を除く))
- ・ 8 大学が受領した電力会社からの寄付金受入調査(旧帝国大学+東京工業大)

- ・ 2012 年度政務調査費制度調査(47 都道府県、20 政令市、41 中核市)
- ・ 予算編成過程の透明度調査(47 都道府県、20 政令市)
- ・ 全国落札率調査(47 都道府県、20 政令市、31 県庁所在地市)
- ・ 全国全市情報公開度ランキング(47 都道府県、785 市、東京 23 区)
- ・ 包括外部監査調査(別途、8/21 に名古屋で記者会見)

※記者会見に参加できないが、詳細な資料を欲しい、というジャーナリストの方は、記事解禁を8月18日(土)午後2時以降という条件付で メールにて送付させていただきます。office@ombudsman.jp までご連絡ください。

【本件のお問い合わせ先】

全国市民オンブズマン連絡会議

名古屋市中区丸の内 3-7-9 チサンマンション丸の内第2 303 (担当:内田)

電話 052-953-8052 FAX052-953-8050 office@ombudsman.jp

<http://www.ombudsman.jp/>

現地実行委員会 弘前市和徳町 95 - 1

Tel 090-4632-6931 Fax 0172-39-1566 phtkmt@jomon.ne.jp